

校長室だより

No. 13 令和7年9月10日

生徒の力が結集した学校祭 『一瞬の輝きは青春の光 ~Our story begins here~』

9/6(土) 勝ってよし 負けてまたよし 体育祭！

たくさんの保護者・来賓・地域の皆様にあたたかく見守られる中、体育祭が盛大に開催されました。「仲間を思いやり協力する」「最後まで全力を尽くす」「敵味方関係なくエールを贈る」……そんな姿が随所に見られ、勝ち負けを超えたところに深い価値や大きな感動がありました。

1年 「駆け抜けろ！
越中レインボーロード」

2年 「Bouquet by Fairy」



3年 「今日だけ本気出す界隈」



「男女別綱取り」



「男女別綱引き」

「全員リレー」



「衣装紹介」と「応援合戦」



各衣装係の力作を身にまとい、白熱の応援合戦が繰り広げられました。



<総合の部>

優勝 薔薇組
第2位 空組

<応援の部>
最優秀賞 薔薇組
優秀賞 空組

御礼

体育祭終了後、テントなどの片付けにご協力くださいましたPTA役員様をはじめ保護者の皆様、ありがとうございました。

皆様の手際のよい作業のおかげで、その後の全体の片付けもスムーズに進み、大変助かりました。

ここに御礼申し上げます。

保護者有志の皆様、『大縄ジャンプ』にもご参加いただき、ありがとうございました！ →



9/7(日) 笑いあり 胸キュンありの 文化祭！

生徒会主催の楽しいオープニングに始まり、有志発表『 ECHIZEN ライブ ライブ 』、クラス企画、エンディングの構成で行われました。保護者の方や地域の皆様にも大勢おいでいただき、みんなで楽しみました。



この学校祭期間中に、私は、生徒の動きや発言を通して、越中生の素敵なところをいくつも発見しました。

例えば、こんなことがありました。私が体育館玄関の掃除をしていると、応援練習でグラウンドへ出入りする何人もの生徒が、「ありがとうございます」「おつかれさまです」と、声をかけてくれるのです。猛暑の中、学校祭の準備に集中して取り組んでいる生徒たちの方こそ疲れているだろうに、声を掛けてくれるその心遣いに本当に癒やされました。

また、こんなこともあります。応援練習の後、グラウンドに落ちた応援グッズのゴミを進んで拾っているではありませんか。落ちているゴミを拾うことは、当たり前のことかもしれません、その当たり前のことが実際にはなかなかできないものです。このような生徒の姿を目にするとき、本当に心があたたかくなります。

さて、生徒の皆さん、2日間の学校祭と、それに向けた何日もの準備によく頑張って取り組みましたね。暑い中での活動に、気力と体力を消耗し、かなり疲れたことと思います。しかし、この「疲れ」は、決してむだな「疲れ」ではありません。一つのことをやり遂げた、達成感を伴う「疲れ」であり、皆さんを成長させてくれる「疲れ」です。楽しかったり、悔しかったり、うまくいったたり、失敗したり、ほめられたり、叱られたり……いろいろな経験をすればよいのです。そして、心地よく疲れればよいのだと思います。生徒の皆さん、本当におつかれさまでした。

鯖丹地区駅伝大会に出場します!!

9月11日(木)に行われる鯖丹地区駅伝競技大会に下記の男子8名が出場します。この8名は、これまで学校祭の準備と並行して練習に取り組んできました。

越前中代表として出場する8名の力走を期待し、みんなで応援しましょう。



◎ 保護者の皆様へ

保護者の皆様のご支援のおかげをもちまして、学校祭を盛況のうちに、また、無事に終えることができました。夏休みをまたぐ形で、暑い中、準備に取り組んできたお子様を励まし、支えていただいたこと、さらには、様々な面で学校にご協力いただいたことに対し、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。